

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/足立区竹の塚温水プール・竹の塚体育館

【評価対象年度】令和6年度 【自己評価】令和7年4月7日 【評価委員会】令和7年8月14日
【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目		
1 管理 状況	A 適切な 管理の履 行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか(評価点×2)		評価点×2
			指定管理者	担当課
				評価委員会
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)
		3 人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	5.0 (×2)	5.0 (×2)
		指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】 ・昨年度12月のリニューアルオープン時は、スタッフの大半が新規採用者のため、利用者への対応が遅れるなど、ご迷惑をお掛けすることがあったが、毎月の休館日に「ケーススタディの共有」「フィードバック体制の強化」を行うなど、繰り返し研修を行うことでレベルアップを図り、改善することができた。 ・利用者が安全にプール利用できるよう、ライフガード全てのスタッフが、不測の事態が発生したとき、速やかに適切な対応ができる技術を身につけるため、レサシアンを用いた心肺蘇生法トレーニングを毎日実施。何度も反復訓練し、習慣化することで、ライフガードとしての知識と技術を身につけ自信につながっている。	
		区 記入欄	【改善すべき点・課題等】災害時などの対応については経験のないスタッフが多いため、不測の事態に対応できるよう、引き続きシミュレーション研修を繰り返し実施し、スキル向上を目指す。	
		区 記入欄	【特記事項】 令和5年12月にリニューアルオープンし、閉館前と同様の営業ができない状態のところ、研修等により円滑に業務を遂行できるよう務めたことを評価する。また、項目3について、ライフガードに対し出勤する度に心肺蘇生に関する研修を行っており、利用者の安全管理ができていていることについて、水準点に2点の加点する。	
		評価 委員会 記入欄	【評価すべき点】リニューアルオープンの影響は、人材に現れるところ、適切な育成が図られている。ライフガードの心肺蘇生法トレーニングの毎日の実施は非常に重要である。 【改善すべき点】 【その他注意点】	
B 安全性 の 確保	B 安全性 の 確保	施設の安全性は確保されているか		評価点
			指定管理者	担当課
				評価委員会
		1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0
		2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0
		3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0
		4 危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0
		指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】不具合が多く発生したが共同事業体のアズビルと連携を図り、施設に異常が発生した場合は、24時間体制でスタッフを急行させ、応急的な対応を実施し速やかな復旧に努めた。	
		区 記入欄	【改善すべき点・課題等】建物経年調査書に上げた不具合対応が残っているので、引き続き所管課と密に連携し、優先順位をつけ、適切な不具合対応を実施する。	
		区 記入欄	【特記事項】 アズビルと連携し、不具合発生時に迅速に対応したことを評価する。	
		評価 委員会 記入欄	【評価すべき点】不具合発生時に、速やかな復旧に努めており、施設の安全性の確保に努めている。 【改善すべき点】 【その他注意点】	

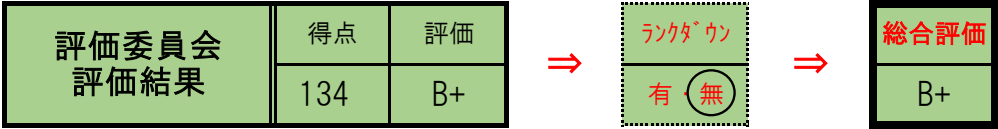
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】所管課及び区政情報課による個人情報取扱いの現場の立入調査があったが指摘事項はなく、適切に個人情報の管理をしている。また、指定管理者監査の実施もあったが、労基や公契約などの指摘事項も無く、適切に管理を行っている。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】業務や作業の慣れによるヒューマンエラーが発生しないように、スタッフ同士が互いの作業をチェックし合い、作業手順を遵守する高い意識を保つように努める。			
評価委員記入欄	【特記事項】 個人情報の管理取り扱いについて、適切に対応されていたことを評価する。				
		【評価すべき点】個人情報保護、各種法令等を遵守している。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和6年度収支 (5,125千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】総合予約システムにより窓口で収納し、点検や締め作業を行う際、システムから抽出した帳票だけでなく独自の金種点検表を用い、誤りがないか2重チェックを行っている。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】現状ミスなく管理出来ているため、次年度総合予約システムが変わっても、しっかり対応できるように努める。			
	評価委員記入欄	【特記事項】 業務に誤りがないか2重チェックを行ったことにより、適切な会計事務処理が行われたことを評価する。			
		【評価すべき点】収納点検の際、二重に点検を実施している点を評価する。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目		中項目	確認項目			
2 事業 効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員	
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	18.0 (満点=20点)
		2	A型・C型事業（共催事業）の企画・実施・成果 ◆A型・C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		3	B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		4	自主事業の企画・実施・成果 ◆自主事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・令和6年3月末のInstagramのフォロワー数350人から1年後に500人を超すことを目標にし、アクティブな時間帯に投稿を増やし、適切なハッシュタグを付け、タイムリーな案件や最新情報をアップした結果、順調にフォロワー数が伸び、令和7年3月末に570人となった。 ・ロンドンオリンピック女子バレーボール銅メダリストの迫田さおりを招き、こども達とバレーボールを通じて交流するなど、「するスポーツ」「みるスポーツ」として、交流の場を提供。参加した小学生は全員バレーボールをするのが初めてだったが、皆継続したいと言っていた。 ・オリンピック・パラリンピック機運醸成事業として、障がい者の施設利用促進を図るため、オンライン（zoom）でも参加できる「ハンディキャップヨガ」教室を開催。毎月5～6名が参加。そのうち身体障害者手帳3級の肢体不自由の男性がオンラインで参加し、継続している。 【改善すべき点・課題等】昨年度減点項目にあった、参加者の不足や講師の体調不良による事業の中止については、予備日への振り替えや代行講師の対応などにより改善した。今後も利用者の期待を裏切らない、信頼される公共施設運営を行っていく。			
		区記入欄	【特記事項】 項目1について、昨年度に改善要望に上がった広報活動の強化に対し、タイムリーな案件を投稿するようになったことや、投稿の時間帯を工夫するなどの取り組みを行っている。その結果、SNSのフォロワーが増え、施設の周知の強化につながったことを評価し、水準点に2点加点する。項目2について、子供たちに対し、オリンピックによる技術指導を行うことができ、参加者や保護者からも好評であったことについて、水準点に2点加点する。また、昨年度減点項目であった、事業の目標参加者数及び実施数に満たなかった点について、今年度は、広報活動に尽力し、不測の事態にも対応したことで、事業数及び参加者数が目標数に達したことを評価する。項目3について、オンラインでハンディキャップヨガ教室を行うことで、障がいのある方やリハビリテーションをしている方々の参加しやすい環境を整備することができ、利用者の利便性向上につながっていることを評価し、水準点に2点加点する。			
		評価委員記入欄	【評価すべき点】Instagramによる広報活動の効果ができていると考える。また、オリンピックを招いた事業や障がい者など多様な参加者への取り組みを評価する。オンラインでのハンディキャップヨガは、認知度向上に向け徐々にでも広げてもらいたい。なお、項目2の前年度減点項目については、事業実施数が基準に達したため改善したと考える。リニューアルオープン後に組織的な対応を継続してきた効果が参加者数増加にもつながったと考える。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
		B 学習支援の取り組み	適切なスポーツ活動支援を行っているか		評価点	
			指定管理者	担当課	評価委員	
	1		生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	10.8 (満点=15点)
	2		区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
	3		地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄		【アピールポイント】 ・スポーツカーニバルやプレイベントを実施する際、登録団体の参加を積極的に促し、体験会や発表会の場を提供することにより、登録団体の新規会員の増員する一助となった。また、スポーツ協会の加盟団体や公認スポーツ指導員を積極的に活用することで、昨年度の減点項目を改善することができた。 ・トレーニングルームの新規登録者を増やすため、新規講習の日とは別に特別枠（70歳以上及び障がいのある方）を作り、令和5年度12月～3月の6,851人に対し、令和6年度12月～3月は9,257人となり、2,406人増加となった。 【改善すべき点・課題等】以前よりスポーツカーニバルやプレイベントの参加団体が減っている。サークル数やサークル内の会員数も減少しているため、引き続きサークル活動の支援を強化していく。			
	区記入欄		【特記事項】 スポーツイベント等の実施をする際、新規会員の増員を図ったことで、来館者が増えるよう務めていることを評価する。項目2について、新規講習や、70歳以上及び障がいのある方に向けた特別枠を設けたことにより、多くの新規登録者の増加につながったことについて評価し、水準点に2点加点する。項目3について、昨年度公認スポーツ指導員を活用した事業計画の未達による減点あり。今年度は積極的に公認スポーツ指導員による事業を計画どおり実施したとして、改善したと考える。			
	評価委員記入欄		【評価すべき点】トレーニングルーム新規講習について、70歳以上及び障がいのある方の枠の設置により新規登録者を増やしたことを評価するが、ホームページへ記載するなど広く周知し、利用のきっかけとなるよう努めてほしい。なお、項目3の前年度減点項目については、事業実施数が基準に達したため改善したと考える。 【改善すべき点】スポーツ施設という事もあり、活動やサークルが減らないように検討すべき。 【その他注意点】			

	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 利用の状況	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数(207,044人) ※過去3年平均からの伸び率/ 317%	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】新規講座の実施やイベントの開催、SNSによる施設のPRにより、利用者数は増加傾向にある。特に、プール、体育館、トレーニングルームの利用者数増加が顕著である。			
	【改善すべき点・課題等】小体育室や会議室の利用率の伸びが鈍化しているため、当該施設での新規講座を開催するなど、利用者数の増加のため一層努めていく。			
	区記入欄 【特記事項】 イベントの開催や、ソーシャルメディアに力を入れたことで、利用者が増加傾向にあることを評価する。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】多数取り組みにより基準値を達成している。 【改善すべき点】現在の利用者増加は、リニューアル効果と考えられ、小体育室や会議室利用は今後の取組み次第であり期待したい。 【その他注意点】			
D 利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		4.5 _(×2)	33.4 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		4.6 _(×2)	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		4.1 _(×2)	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		3.5 _(×2)	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】すべての方に満足していただけることは難しいが、「満足」「やや満足」の回答が大半で、感謝の言葉も多かった。今後も多くの方に満足いただける施設運営を心掛けていく。			
	【改善すべき点・課題等】小体育室や会議室の利用率の伸びが鈍化しているため、当該施設での新規講座を開催するなど、利用者数の増加のため一層努めていく。			
	区記入欄 【特記事項】 利用者の満足を十分に得られていることを評価する。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】満足、やや満足の評価が多い。 【改善すべき点】清掃が不十分との声があり、不衛生なイメージが付くと利用者離れにつながる可能性があるため、改善に努めてほしい。また、新規講座の開設を希望する声に対して検討が望まれる。 【その他注意点】ランニングマシンの予約に関する意見があるため、予約表での注意書きが必要。			
E 主要事業の企画・実施・成果	5カ年計画どおりに事業を実施し、計画通りの成果があったか(評価点×3)	評価点×3		
		指定管理者	担当課	評価委員
	1 主要事業の実施 ◆アプローチ方法が効果的であるか			23.4 (満点=30点)
	2 主要事業の成果 ◆当該年度の達成目標を達成しているか			
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】主要事業「あだち“うきうき”ピック」の開催に向けてスタッフの経験値を上げるため、予定にはなかったプレイベントを開催した。在籍している半数のスタッフが今回のイベントに係ることで、達成に向けた基盤となった。			
	【改善すべき点・課題等】社会的に人手不足のなか、イベントを実施するためのスタッフや講師、ボランティアの確保が難しくなっている。今後の人材確保の取り組みが課題である。			
	区記入欄 【特記事項】 主要事業を実施するにあたり、在籍している半数のスタッフが携わるよう体制を整えたことを評価する。またイベントの主催による来館のきっかけ作り、スタッフのイベント業務に関する能力の向上につながったことについても評価する。			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】主要事業を実施するにあたり、工夫した事業展開がなされ、計画を達成することができた。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
合計点		78.0 (満点 110点)	111.4 (満点 =150点)	134.4 (満点 =180点)

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	リニューアルスタートを組織的に適切に対応している点は評価したい。日々、ライフガードスタッフが心肺蘇生法を実施していることは続けてほしい。トレーニングルームの新規講習について、70歳以上および障がいのある方の枠があることはホームページにも記載してほしい。また、インクルーシブスポーツに取り組んでいることは大変評価できる。次年度以降にも期待したい。一方、アンケートでは清掃が不十分との声があり、不衛生なイメージが付くと利用者離れに繋がる可能性があるため、可能な限り改善実施を願う。
---------------------------	--

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】 該当項目なし

＜評価委員会評価基準＞

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A＋	A	A－	B＋	B	B－	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」・・・評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。